



前期後半がスタートして1週間

8月24日に前期後半が始まり1週間が過ぎました。最近は少し涼しくはなってきましたが、残暑が厳しい中で学校の生活の始まりですので、子どもたちの様子を心配していましたが、86名全員が元気で登校できておりほっとしたところです。低学年の様子はと言いますと、先生たちへのあいさつの声の大きさはもちろん、親しみをもって先生たちへ声かけをしてくれています。純粋で素直な子どもたちの良さが発揮できておりまして、先生方が元気ももらっています。勉強時間ははじめをつけて取り組んでいて、発表も積極的にがんばっている様子がうかがえます。高学年はと言いますと、勉強に向かう姿勢がさらに充実してきています。先生が説明されることや、友達の意見に耳を傾けながら、問題解決に取り組む姿が見られます。発表の方は少し遠慮がちですが、当てられて発表すると、どの子も良い意見をもっています。発表の機会をどんどんつくりながら、意見を述べる力も高めていきたいと思えます。

さて、来週から9月に入ります。10月3日(土)には春から延期しておりました運動会を計画しております。保護者や地域の皆様には、子どもたちの元気いっぱいの姿をご覧いただきたいところですが、安全第一ですので新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上での実施となります。菊陽町では小学校全体で意志統一して、ご来賓の方々には参加をご遠慮いただき、観客は各家庭2名以内とすることにしました。また種目等につきましては、校内で話し合いを行い、徒競走、表現、リレー(高学年)、応援団は赤白合同での応援を行うようにしました。各家庭や地域の皆様には申し訳ない気持ちでいっぱいですが、まずは、子どもたちの学習成果の発表の場を確保し、成長を促すことが大切かと考えておりますので、ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。詳しい運動会の案内につきましては、後日配布いたしますのでご覧おきください。

白水台地の陽光「さん」



「トイレ工事が進んでいます」

夏休みから着工しましたトイレ工事ですが、順調に進んでいます。解体は休みに済みましたので、それほど大きな音はしませんが、材料を切ったり、ボルトを締めたりの音は時々しております。また、仮設トイレを利用しておりますので、子どもたちや職員には不便さを感じさせております。このような状況ですが、業者の方々も休みなしで、夜も遅くまで工事に当たられておりますので、10月になりましたら、洋式のきれいなトイレが全館に設置できる見通しになっています。多目的トイレも本館と体育館に設置していただけるようになっていきます。完成を全員で楽しみにしておきたいと思えます。



(トイレ工事内部の様子)



(トイレ工事外部の様子、音やゴミが漏れないようにしてあります)



